

消費者被害から身を守る。

「オレオレ詐欺」という言葉が聞かれるようになってから、もうどれくらい経つでしょうか。高齢者を狙った悪質な振り込め詐欺や訪問販売は減ることなく、ますます巧妙になっているのが現状です。



そのような中、先日参加した研修で、ぜひ皆さんにお伝えしておきたいことがありましたので、この場を借りてお知らせしたいと思います。

高齢になると、杖やシルバーカー、歩行器や車いすなどを使用する機会が多くなってくると思います。皆さんは、それらをどこに保管されていますか？屋内に保管できるのが一番ですが、置く場所がなくて、玄関の外に置いている方はいらっしゃいませんか？玄関や門扉の外から、第三者が簡単に目にするとところに保管されている方は、なるべく置き場所を再考して下さい。

悪い人は、そのような光景を見ると、「ここに高齢者が住んでいる」と認識するため、消費者被害に遭うリスクが高くなる可能性があるとのことでした。不安を煽る訳ではありませんが、身近なところでも実際に被害に遭われたというお話を聞くことも多いです。考えられるリスクは減らし、自分で自分の身を守ることも大切なことだと改めて感じました。(2018年4月)